



研修生の靴。
漢字がたくさんです！

あじけん通信 vol.13



2009年 2月発行
発行所：TBC国際外語学院
企画・編集：水沼 正芳

おかげさまで・・・《祝！ 2周年目突入記念号》

寒い日が続いていますね。インフルエンザ等の流感も猛威を振るうこの時期、毎回の様に書いていますが本当に体調管理に気をつけたい時期ですよ。当学院でも自衛のためにマスクを着用する職員が増えています。何事も健康であってこそ！研修生の皆さんにも寒さに負けず、元気に研修を続けていって頂きたいと考えています。

さて、昨年2月から始めたこの『あじけん通信』ですが、おかげさまを持ちまして2年目に突入致しました。様々な反響やご指摘を頂けたことが、紙面を作成していく上での励みになりました。本当にありがとうございます！今後も一人よがりな内容にならない様に気をつけながら、少しでも多くの方々に私共の取り組みや、ここ〈アジア研修センター〉の様子を知って頂けるよう、より良い紙面作りを目指していきます。感想などをお聞かせ頂けたら幸いです。

今後とも 〈アジア研修センター〉ならびに『あじけん通信』も宜しくお願い致します！

生活支援topics vol. ～ 何事も身体が資本です！！ 研修生 健康診断の巻～

研修生の皆さんが日本で研修生活を送っていく中で、最も大切だと思えること、それは皆さん自身の健康です。自分の健康状態を知り、自己管理していくということが大切だと思うのです。

当学院ではご依頼を受けた際、入寮期間中に〔労働安全衛生規則 第44条〕に基づいた健康診断を受けて頂く事も可能です。現在も月に1度のペースで健康診断を実施しており、実施日程の調整・問診表の準備や、当日の進行のお手伝いをさせて頂いております。毎回、宇都宮健康クリニックの職員の方々にご協力を頂いているのですが、言葉が通じないため検診内容を中国語に訳したボードを持参した上で身振り手振りを交え、正確に検診内容を伝えるための配慮を頂いています。日本人ほど注射に慣れていない研修生の皆さんにとって、採血は非常に苦手なものらしく、中には貧血気味になる研修生もいますが、毎回職員の皆さんの手際の良さには感心させられます。この様に、入寮期間中に各自の健康状態をきちんと把握することで、受け入れ企業に移動した後、急な体調面でのトラブルを回避することができると思うのです。時折、体調を崩して志半ばで帰国せざるを得ない研修生がいるという事を耳にしますが、せっかく与えられたこの機会、元気に3年間を過ごして、皆笑顔で帰国して欲しいと願ってやみません。こうした取り組みが、少しでも研修生の皆さんのお役にたてれば、これ以上嬉しい事はありません。



基本的な聴力検査や視力検査



血圧の測定



採血 皆の不安が高まる瞬間



心電図検査も行います！

